

都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する
実務検討委員会及び実務者 WG の設置について（案）

1. 背景・趣旨

都市鉄道における利用者ニーズの高度化等に対応した施設整備促進に関する検討会における議論を踏まえ、実務的な検討が必要となった事項について、関係者間で検討を行う。

2. 当面の検討議題

中間とりまとめに基づき、新たな利用者負担制度（検討素案）を実施する場合のシステム対応について、実務的な観点から検討を行う。

（具体的検討事項）

- 制度案に基づく収受範囲・収受方法等に応じた、IC カード等のシステムに関する具体的な対処方法

3. 構成メンバー

鉄道事業者 JR 東日本(株)、JR 東海(株)、JR 西日本(株)

京王電鉄(株)、東急電鉄(株)、阪急電鉄(株)、日本民営鉄道協会

IC システム (株)パスモ（※Suica については JR 東日本に含む）

国土交通省 都市鉄道政策課、鉄道サービス政策室（オブザーバー）

※鉄道事業者：実務検討委員会は部長級、実務者 WG は課長級を想定

4. スケジュール

- ・ 平成 30 年 2 月 中間取りまとめ後、実務検討委員会及び実務者 WG 設置
- ・ 以降、月 1～2 回の頻度で WG 開催
- ・ 平成 30 年 5 月に WG より実務検討委員会に報告（適宜経過報告）
- ・ 以降、必要に応じて適宜開催